

畑からのメッセージ

新鮮魚組通信 FROM おきたま

◆今日の野菜情報 (5月26日)

品目	量目	農薬状況
マルタエルの玉ねぎ	1袋	低
岡村 グループの人参	1袋	無
木村光晴の赤ベツ	1ヶ	低
加地秀治のきゅうり	1袋	低
つくばの風 グループのかぶ	1束	無
内堀幸雄の水菜	1束	無
北寛文の小松菜	1束	無
寺島一郎のあひじき	2袋	無
近野久美子の絹さや	1袋	無
大石ひろ子のあいこ	1束	天然

1週間のおすすめ別注品

産直の会取扱の砂糖が変わります。

喜界島限定きび糖

480円(税別)

洗双糖同様に精製していない粗糖で、
さとうきびの産地が、サゴによるアサリ土壌を持つ
喜界島限定です。一度おためし下さい。
(洗双糖より色はやや黒いです。)

葉はまで全部食べられます。おひたし、味噌汁、煮物
などでもおいしいです。葉の方は味噌汁に、
茎の方はゆでたものをシーキンなどおめえて食べるの
が簡単でおいしいです。
→飯豊の山の恵みです。大石さんが採りにいわれる
中津川はこのあたりでは別格の山菜がとれることで有名です。
いまだに雪が残っているところもあり、沢の水が
雪をけ水であふれていて、目的地にたどりつくまでも
大変だったそうです。

◆今日の畑情報

朝から青空が広がるいいお天気です。置賜は田植えが真盛り。

家族みんなまで田植えしているところ。孤軍奮闘、テキパキと一人で田植えしている人もいれば、
大きな田植え機に男衆がそろそろと共同で田植えしているところもあります。老夫婦が
二人で補植する姿。田んぼに水がはられてそこに映る景色、山や家々、空そして
働く人達。いつもと変わらずに美しい風景です。田んぼで働く姿を見ると、ホッとするという
のか、あたたかい気持ちになるというのか、心やすらぐのはなぜでしょう?

我が家も週末から始まる田植えに向けて父がトラクターの中にパンやお菓子やジュースを
詰めこんで朝から晩まで代かきしています。普通の農家さんなら田植えが終わって一段落なの
でしょうが、有機農家にとってははいはいは始まる草との競争?です。それではまた来週。

▼来週の子定(6/3発)

人参、じゃがいも、大根、小松菜、きゅうり、長ねぎ、わらび 他

▼再来週の子定(6/10発)

トマト、ピーマン、ナス、トマト、華ねぎ、きゅうり、山みす 他